

ポラリス こども キャリアスクール

2018年4月~7月



みんなの”今”から
将来の「医療」「科学・技術」について想像をめぐらせよう！

【医療・科学技術編】 第7期

- 業界の一線で活躍するプロフェッショナルと触れ合いながら、子どもたちが社会で活躍するときに必要な“思考と態度”を育む「ポラリスこどもキャリアスクール」。
- 大学病院や、研究機関等の一線で働く大人と一緒に、身近なテーマを深く考えていきます。
- 4名前後のチームのみんなと一緒にミッションに取り組み、プレゼンテーションを行います。

開催概要

■日程：

- ①4月15日（日） 14：00～17：00
基本ワークショップ・チームビルディング
- ②5月20日（日） 14：00～17：00
病院救急 - 最前線の救急の現場を探究しよう！
- ③6月17日（日） 14：00～17：00
人工知能って何ができるの？これからの社会はどうなる？人工知能の可能性を探究しよう！（仮題）
- ④7月15日（日） 14：00～17：30
宇宙って何からできているの？ミクロの世界・素粒子の世界を探究しよう！

※講師詳細は裏面参照
※最終回のみ、振り返りの時間を設けるため、30分長く設定しています。

■会場：IID世田谷ものづくり学校
（東京都世田谷区池尻 2-4-5）

■募集人数：20名
（先着順、定員に達し次第締め切り。）

■対象：小学校4年生～6年生（2018年4月時点）

■参加終了後のプレゼント：コース終了後に、当日の資料サマリー、ファシリテーターのコメント、お子様ご自身が振り返りで書いたシート、提出課題などを纏めてポートフォリオとしてお渡し予定。（2回以上ご参加の方のみ）

■参加費：33,000円（税込）

※世田谷ものづくり学校との連携で、世田谷区民の方は2,000円割引。

※原則4回セットの申込み、全部の回に出席不可能な方は、申込みのコメントにその旨要記載。空きがある場合単発や2-3回の受講も受付（1回8200円）。

■申込み・問い合わせ：右記QRコード、もしくは
info@kotaenonai.org ^



【主催】一般社団法人こたえのない学校

子どもたちに新しい価値を創造する力を子どもがみずから身につけることを目標とし、「探究する学び」と組み合わせた次世代型キャリア教育プログラム、その他教育プログラムを実施しています。



【共催】IID世田谷ものづくり学校

IKEJIRI INSTITUTE OF DESIGN
世田谷ものづくり学校

日程・テーマ	講師
5/20 (日) 病院救急 - 最前線救急の実際を探究しよう!	講師： 遠藤 拓郎医師 聖マリアンナ大学救急所属 名古屋大学医学部卒業。病院勤務後に2006年よりマッキンゼー・アンド・カンパニー勤務。2009年より株式会社メディヴァとその姉妹法人である医療法人プラタナスに勤務。2013年より関東労災病院救急総合診療科に勤務。2017年4月より現職。救急専門医取得過程。内科認定医、ICLSインストラクター、JATECプロバイダー、FCCSプロバイダー。一般社団法人臨床プラスアルファ代表。
6/17 (日) 人工知能って何ができるの？これからの社会はどうなる？人工知能の可能性を探求しよう！（仮題）	講師： 松田雄馬（まつだ ゆうま）氏 博士（工学） 松田 雄馬 博士（工学）。2007年京都大学院情報学研究科修士課程修了後、NEC中央研究所に入所。東北大学とのブレインウェア（人工知能）に関する共同研究に従事し、2015年博士号を取得。2016年NECを退職し独立。現在、合同会社アイキューベータの代表社員を務める傍ら、複数の株式会社にて技術顧問を務める。著作に「人工知能の哲学」（東海大学出版部）がある。
7/15 (日) 宇宙って何からできているの？ミクロの世界・素粒子の世界を探究しよう！	講師： 山崎詩郎（やまざき しろろ）氏 東京工業大学理学院物理学系助教 2007年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士課程修了。博士（理学）。東京大学物性研究所博士研究員、ハンブルグ大学博士研究員、大阪大学大学院工学研究科特任講師を経て現職に至る。走査プローブ顕微鏡を用いた原子スケールの物理の研究に従事し、第10回日本物理学会若手奨励賞を受賞する。「全日本製造業コマ大戦予選」優勝、「世界コマ大戦」出場をはたした物理学者でもあり、Dr.コマとしても活躍。「本物の科学者が、科学を伝える」をモットーに、「青空サイエンス」「ヒカリーランド」「SFから学ぶ物理学」などユニークな実験教室や講演を各地で展開、科学の研究と教育に奔走する日々を過ごしている。

ポラリスこどもキャリアスクール プログラムの特徴

1： 価値を生み出し、仕事を楽しんでいる「良き大人」にたくさん触れ合うことで世界を広げます

子どもたちが自分の将来に対する具体的なイメージを持つことはとても重要です。このプログラムでは、私たちが考える「本物の大人」、つまり社会に新しい価値を生み出している方だけに、講師を依頼しております。子どもたちが「本物」の大人に出会い、一緒に考える機会を提供します。



2： 違う学校から来た多様なバックグラウンドの異年齢のお友達とのチームを組み、答えのないミッションに取り組み、プレゼンテーションを創り上げていく過程で、将来魅力的な大人になるための基礎を培います

他者をよく理解し、適切な自己主張ができるようになること／自分なりの意見を持ち、明確な理由と共に周りの人を巻き込むこと／チームワーク上での自分の持ち味と欠点を理解し、自分らしいチームリーディングの方法を自ら見つけること を目指します。



3： 「探究学習」のメソッドで、バランスよく未来につながる社会についての見識を深めながら「学び方を学び」ます

複雑な事象を繋げながら概念化・一般化する力／人とは違う視点から価値を発揮すること／必ず振り返りを行い学んだことを定着する癖をつけること に挑戦します。

今期より、以下の「6つのC」を中心に、子どもたちの成長を支援していきます。「6つのC」は、米国のキャシー・ハーシュ・パセック氏が、最新の発達科学研究に基づき、21世紀のグローバル時代に向けて子どもたちが最大限の持てる能力を発揮していくために提唱したものです。4月の初回は、その基礎となるワークショップを実施します。チームビルディングの手法も取り入れ、この4か月間みんなが楽しく過ごせるようなベースをつくります。

6つのC	目標（レベル4）
Collaboration	それぞれの強みを活かし弱みを補い合う
Communication	対話によって互いが満足するストーリーをつくる
Content	専門領域について熟知し、直観が働く
Critical Thinking	根拠に基づき熟慮して上手に疑う
Creative Innovation	変革についての大きなビジョンを持つ
Confidence	熟慮したうえで失敗に怯まず挑戦し続ける